HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	札幌おもてなし隊活動報告
Author(s)	成田, 吉希
Relation	サステナビリティ・ウィーク2008　クロージングシンポジウム. 平成20年7月11日. 札幌市
Issue Date	2008-07-11
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/34518
Type	lecture
File Information	42-2.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

札幌おもてなし隊活動報告

←
【インド人ジャーナリストと交流する様子】

→
【大通で活躍した竹くんととうもろこしちゃん】

←
【札幌駅での日本語講座】

→
【狸小路商店街の文化体験コーナーWassyoi札幌】

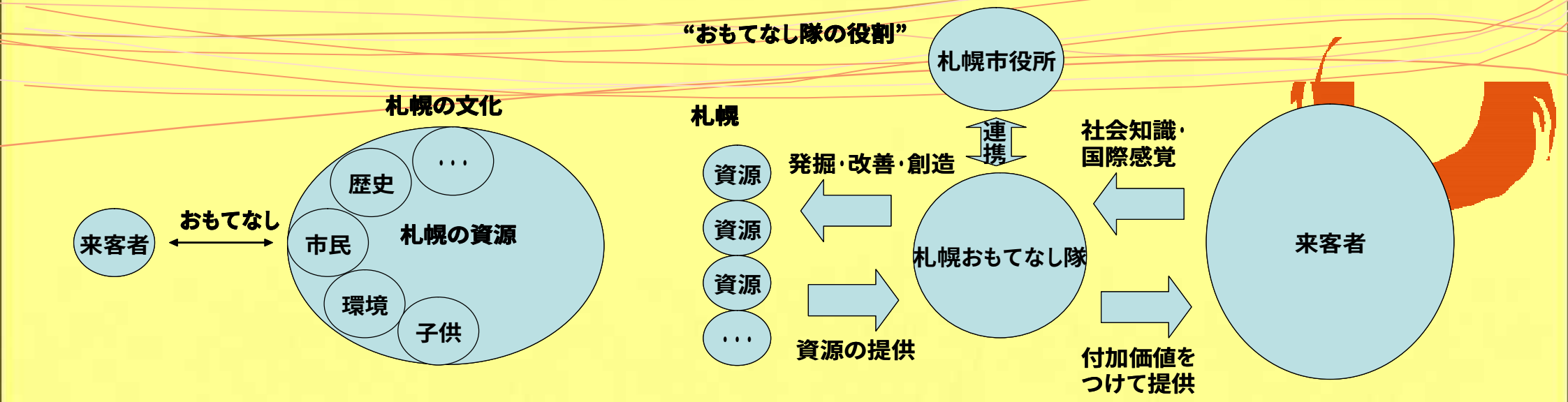
札幌おもてなし隊とは？

札幌おもてなし隊とは、サミットを機に札幌に訪れた外国人に対して、学生ならではの発想と行動力をいかしたおもてなしを行い、札幌の魅力を伝えようとする短期プロジェクト型学生団体です。

北海道大学・札幌市役所など多様な地域関係者にご協力頂き、2008年1月より準備をしてきました。

そして活動は　サミット期間とその前の土日を中心に札幌駅・大通公園・狸小路商店街を中心に行い、その結果、サミット時に１０００人以上もの外国人にふれあい、おもてなしをおこなうことができました。

また、活動を通して１００人近くもの学生が参加し、ともにおもてなしについて真剣に取り組むことで、来訪者やサミットからのみならず、学生間でも刺激し合い、様々な面で新しい見識と経験を手に入れることができました。



活動内容

～おもてなしのきっかけづくり、もしくは手段として活動場所に適した企画を考えました。

【札幌駅project】

コンセプト　札幌の玄関である札幌駅でのFirst　impressionあふれるおもてなし

○日本語講座　○Welcome看板　○団扇配布　○ゴミ分別ゲーム

【大通り公園project】

コンセプト　人とのふれあいを通して、札幌の文化や歴史を楽しんでもらう

○絵画制作　○竹くん・トウモロコシちゃん　○日本遊び文化体験　○民研わだち公演会

【狸小路project】

コンセプト　人とふれあってたくさん思い出ができる商店街

○書道体験　○着物生地リサイクル　○茶店　○顔ハメパネル

その他

○J8サミット運営側に参加

○新聞やテレビ局の取材を受け、社会的に活動を広報

今後への期待

- 参加した学生によるこの経験やネットワークを活かした今後の学生活動へ展開。
- 学生活動の認知度の向上よる地域関係者による学生への活動機会の提供増加。
- おもてなしをした外国人と学生による交流の発展。